

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大阪府守口警察署新築工事	階数	地上5F
建設地	大阪府守口市京阪本通2丁目、大阪府	構造	SRC造
用途地域	商業地域、第二種住居地域、防火地域	平均居住人員	人
地域区分	6地域	年間使用時間	時間/年(想定値)
建物用途	事務所,集会所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年5月 予定	評価の実施日	2018年10月22日
敷地面積	2,640 m ²	作成者	(株)類設計室 柳瀬尚弘
建築面積	1,652 m ²	確認日	2018年10月24日
延床面積	5,858 m ²	確認者	(株)類設計室 本田真吾

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.5</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.3</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.0</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.8</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.2</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.5</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.5</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> 近隣の市庁舎と外壁後退位置や外装の色調を合せ、国道沿いの緑地帯を市庁舎と連続させる事で行政ゾーンの景観形成に配慮した。 隣地建物とは離隔をとり、建物は高さを押えることで近隣に配慮した。 市庁舎との間の市道沿いには歩道上空地と緑地帯を設け、歩行者の安全と景観形成に配慮した。 		<p>その他</p> <p>0</p>
<p>Q1 室内環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 内装材はシックハウスや音環境などに配慮した材料を採用した。 屋根、ピロティ上部床下部、空調室外壁には断熱材を施し、負荷低減に配慮した。 	<p>Q2 サービス性能</p> <ul style="list-style-type: none"> 主な執務室はOAフロアにより、レイアウト変更に対応した。 市民が利用するエリアはバリアフリーに配慮した。 階高を適切に設定し、ダクトワーク等に配慮した。 	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地上部や屋上の緑化により、良好な環境と敷地内の温熱環境の向上を図った。
<p>LR1 エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物外皮の熱負荷を抑制する事で、省エネルギー化を図った。 高効率の設備機器を導入し、省エネルギー化を図った。 	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <ul style="list-style-type: none"> 有害物質を発生しないF☆☆☆☆建材の使用に配慮した。 	<p>LR3 敷地外環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な量の駐車・駐輪スペースを設けた。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H30-0101

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	大阪府守口警察署新築工事						
	建設地	大阪府守口市京阪本通2丁目、大阪府守口市豊秀町2丁目						
	用途/区分	事務所 集会所 工場						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						A	
①	CO2削減						4	
②	みどり・ヒート アイランド対策						3	
③	建物の断熱性						5	
④	エネルギー削減						3	
⑤	自然エネルギー直接利用						○	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—

エネルギー消費量の報告

【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.5	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	4.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	5
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	2.9	3
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	4.0	○
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		